

河内神社報

発行所:〒731-5151
広島市佐伯区
五日市町上河内
http://kochijinja.org
河内神社
社務所

初詣は氏神様から

宮司 山田 茂雄

新年はまず氏神様に初詣をし、心身共に祓い清めて、真っ白な心で新しき年を迎えましょう。日本人は古来より新年、氏神様にお参りし、御神威を新たにされた氏神様の御霊の力をいただき、一年の御加護を願い、家内安全、厄祓い、商売繁盛等を祈願してきました。

百年に一度の世界的な金融危機に遭遇している世界。アメリカ発の不況の嵐が日本を直撃しています。政治も混沌として先が見えませんが、嵐は通り過ぎるのが常です。

ただ、この嵐に隠れて、忘れ去られようとしている事があります。一時、大変話題になった異常気象や投機に端を発する世界的食料危機です。



自然破壊は今も世界中で進んでいます。一度破壊すると取り返すことは困難です。今年も、お祭りを通して、参拝者の皆様とお話していきたいと思っています。

五十年後が予測できない現代です。明るく前向きに、今何をすればよいか考えて行きましょう。親、子、孫で話題にし、出来ることを一人一人実行してゆくことが大事に思われます。

新しき年が良き年でありますよう、平成二十一年、まずは地元の守り神、氏神様河内神社にお参りし、心からの祈りを捧げましょう。

元日のお祭り・行事

歳旦祭（午前九時から）

正月参拝開始・授与所始め（午前零時から）

御神札、交通安全等御守、福入りおみくじ、破魔矢、開運熊手、干支土鈴など授与しております。

元日は、あったか甘酒、お子様には、しあわせポイン菓子もあります。

新年のご祈願

家内安全、学業成就、交通安全、安産祈願、商売繁盛、厄祓い（本厄は数え年男25・42・61歳、女19・33・37歳）、歳祝（還暦61・古稀70・喜寿77・傘寿80・米寿88・卒寿90・白寿99歳）など拝殿にて受け付けております。

元日 午前〇時から午後五時まで（午前八時から十時までは、歳旦祭のため受付休止）

二日 午前九時から午後五時まで

四日以降 電話でご予約ください。

河内神社社務所（082）928-2283

獅子舞登場

元日、河内神社境内にて獅子舞同好会による開運厄除け獅子舞が行われます。（午前十時半・午後一時より）

河内神社のお祭り

一月一日	午前九時	歳旦祭
二月十一日	午前十時	建国記念祭
三月第二日曜日	午後二時	稲荷神社大祭
四月第二日曜日	午後二時	祈年祭（大祭）
四月二十九日	午前十時	河内忠魂社慰霊祭
七月第一日曜日	午後二時	夏祭、夏越の大祓い、茅の輪神事

七月第三日曜日 祇園祭（御旅所御神幸）

八月十四日 午後八時 献灯祭

十月第二日曜日 午後二時 秋祭（例大祭）

前日 午後六時 前夜祭（神楽奉納）

十一月十五日前後 七五三祭

十二月第二日曜日午後二時 新嘗祭（大祭）

十二月三十一日 午後六時 除夜祭

毎月一・十五日 午前七時半頃月次祭

このほか、毎朝お祭り（日供祭）を行い、氏子皆様の日々のご安泰をお祈りしています。月次祭・日供祭は、ご神前の清掃が済む午前七時半頃から始めますので、御参拝下さい。

出張祈願祭

地鎮祭（新築）、家祓い（入居）、新宅祭、上棟祭、商売繁盛、安全祈願、開店祭等受け付けております。電話等でご相談、ご予約ください。

河内神社ホームページ

河内神社

河内神社



伊勢神宮の御神札(神宮大麻)と、氏神様河内神社の御神札をおまつりしましょう

皆様のご家庭に日本の総氏神様「天照皇大神」と、地元の氏神様「河内神社」ご祭神のご神徳をいただいた御神札をおまつりしましょう。「いつも家に災いがなく、家族みんな元気に暮らせませう」と祈る心、神様のめぐみに感謝する心を持ち続けることにより、家族の絆が深まります。

新年を迎えるにあたり、より新しい力、新しい命をいただくため、「御神札」、「御守」は新しいものに取りかえます。古い「御神札」、「御守」は一年を無事に過ごせたことに感謝して、氏神様に納めましよう。

河内神社ではお正月に社頭で授与しております。

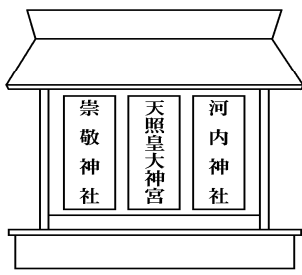
神宮大麻(小) 800円より
河内神社御神札 500円
小型神棚 1000円
携行御守 500円
御守 500円ほか



御神札のまつり方

横に並べてまつる場合

重ねてまつる場合



お神札のまつり方

重ねる場合、手前から神宮大麻、河内神社の御神札、崇敬する神社の御神札の順に、おまつりします。

(欄宜 山田 岳晴)

大注連縄が新しくなりました

大注連縄の掛け替えの年にあたり、十一月二十九日、十二月六日、十三日の三日間、川本照雄氏の指導のもと、氏子総代有志の皆様のご協力をいただき新しくなりました。初日と二日目は夜七時から総勢二十二名で薦を編み緋い上げました。なにぶん初心者



「ワイワイガヤガヤ、これじゃー米俵にしたら半分は漏れるで！」等賑やかに行われました。三日目は総仕上げと取り付け。出来栄えは社頭でご覧ください。ご協力いただいた川本さんを始め、氏子総代の皆様ありがとうございました。(宮司 山田茂雄)

みんな

私は六年生の時に、初めて巫女をしました。きっかけは友達(古屋美華ちゃん)にさそってもらった事です。覚えることがたくさんあり、最初の練習は困った事や、とまどった事などが有りました。それでも最後までやれたのは、みんなで頑張ったからだと思います。みんながいたから、失敗がこわくなかった。みんながいたから、笑ってやれたんだと思っています。

小学校最後の一年間を、充実した一年間に出来てよかったです。また巫女をやるなら、絶対やりたいです。(十九年度巫女 南 結花)

目でわかる神社の「つぼ」——建築①

【懸魚】屋根の破風板の拝みなどに下げる、棟木や桁の先端を隠す役目を持つ彫刻が施された板状の部材。桁隠ともいいます。

河内神社の拝殿正面は無のような格好をした蕪懸魚(蕪懸魚)です。



俳句の投稿がありました (詠み人知らず)

「神楽舞う 木々のまにまに 十三夜」

河内神社十九年度決算

繰越金 百七十一万二千円
歳入 七百三十三万九千円
歳出 五百八十二万九千九百円
予備費 二百七十一万二千円
歳入の主なもの 祈禱料百九万円、賽銭五十七万円、御神札・御守・破魔矢等二百二十一万円、玉串料百六十六万円、初穂料・祭典費百三十七万円
歳出の主なもの 祭典費五十一万円、神職給二百五十万円、御神札・御守・破魔矢等の仕入百万円、会議費・雑費等八十七万円、教化費・保険・負担金等四十七万円、基本財産積立五十万円
予備費内訳 予備資金百万、繰越金百八十八万円
決算報告は毎年四月監事により監査を受け、氏子総代会にて承認を受けています。

河内地区(上河内・下河内・上小深川・下小深川・藤の木・河内南(彩が丘)の氏神様河内神社へは

